

地域版タイムラインの作成について

◆経緯

平成30年台風第21号などの風水害を教訓に、多機関連携型のタイムラインを策定いたしました。今回のタイムラインは、町会・自治会単位で「いつ・誰が・何をするか」を事前に決めておき、地域と行政が一体となって災害対応できる体制を構築しようとするものです。

◆内容

和泉市においては、約200の町会・自治会が存在し、一度に全ての団体に地域番タイムラインを策定してもらうことは困難であることから、モデル地区を選定し、地域でワークショップ形式で意見を聞きながら右図のタイムラインを策定しました。

◆効果

各町会・自治会の皆様に行政側からの気象状況・防災情報・避難情報等がどのタイミングで発令されるのかを理解してもらい、その情報を踏まえた行動を整理してもらいました。地域の中で町会・自治会が取るべき防災行動について活発に意見が交換され、地域が納得するタイムラインを策定することができました。

和泉市 府中チェリータウン自治会 コミュニティ（地域版）タイムライン【風水害編】			
気象状況	気象注意報や防災情報	避難に関する情報	府中チェリータウン自主防災会・住民の防災行動
大雨の1～2日前	気象庁や大阪府の情報 台風経路や大雨に関する情報、早期注意情報【警戒レベル1】	和泉市からの情報 気象や防災情報収集 市民に防災行政無線やいずみメール、LINE、ホームページ等で防災情報を提供 避難所、自治会、自主防災組織に注意喚起	府中チェリータウン自主防災会（共助） 住民（自助） 危険箇所の再確認（例：側溝等の確認） 自分の住んでいる地域でどのような災害が危険かを再確認する 災害への事前対策 府中チェリータウン防災・減災ハンドブックを参照 避難場所一覧 府中チェリータウン自治会館 2階席、老人等 黒瀬小学校（市指定避難所）41-0095 黒瀬小学校（市指定避難所）43-0838 黒瀬中学校（市指定避難所）41-0094
大雨の半日～数時間前	大雨・洪水注意報 【警戒レベル2】	避難準備 避難所開設 避難所開設情報を市長へ届知 自主防災組織の発令	自主防災会の集合タイミング及び集合場所の検討及び確認 市からの情報を住民へ伝達する方法の確認（TEいLINEメール等） 市の指定避難所までの避難経路の検討及び再確認作業 テレビ、ラジオ等で最新の災害情報の収集 避難する前に体調を調べる 新型コロナウイルス感染症予防資機材の確認作業（非所持し出し枠内） ①マスク②手洗い③体温計④ゴミ袋等
雨の強さが増す		避難準備 高齢者等避難開始【警戒レベル3】	避難に時間のかかる方は、速やかに避難 高齢者、避難行動要支援者等で避難の必要のある方は避難行動開始 避難が必要な方は、避難行動開始
大雨の数時間～2時間前	大雨・洪水警報	避難準備 避難開始【警戒レベル4】	一般の方も避難（自治会・自主防災会役員も含む） 府中チェリータウン内の被害状況の把握及び確認（出来る範囲） 市からの情報を地域住民に伝達（情報入手方法例：いずみメール・LINE等） 避難者の対応（指定避難所への誘導含む） 速やかに避難 風や雨に危険な場所からの避難要請 避難所までの移動が危険と判断される場合は近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難
大雨の半日～数時間前	大雨・洪水警報	避難準備 避難開始【警戒レベル3】	避難に時間のかかる方は、速やかに避難 高齢者、避難行動要支援者等で避難の必要のある方は避難行動開始 避難が必要な方は、避難行動開始
大雨が一旦弱くなる	配属的短時間大雨情報	避難準備 避難開始【警戒レベル4】	一般の方も避難（自治会・自主防災会役員も含む） 府中チェリータウン内の被害状況の把握及び確認（出来る範囲） 市からの情報を地域住民に伝達（情報入手方法例：いずみメール・LINE等） 避難者の対応（指定避難所への誘導含む） 速やかに避難 風や雨に危険な場所からの避難要請 避難所までの移動が危険と判断される場合は近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難
数十年に1度の大雨	大雨特別警報	災害発生情報【警戒レベル5】	避難完了 市からの情報を地域住民に伝達（情報入手方法例：いずみメール・LINE等） 命を守るための最善の行動をとる 屋内の安全な場所へ避難 （例：最上階の部屋（2階等に避難）） 命を守るための最善の行動をとる